



すぎこ 杉っ子

令和8年9月17日 発行
学校だより 第5号
射水市立小杉小学校
TEL 0766-55-1055
E-mail kosugi-e@imizu.ed.jp

2学期も「名人」めざして！



2学期の始まりは大雨のために8月31日となりましたが、全クラスが体育館に集まり、式にふさわしい立派な態度で始業式を行うことができました。私からは、某放送局で毎日放映されているドラマにちなんで、ナイチンゲールの話をしました。彼女は、看護師として戦争で苦しんでいた人たちを看病し、病院を清潔で安全な場所に変えた人です。彼女の功績を、杉っ子が目当てとしている3つの名人に当てはめて紹介しました。

- ①からだ名人：ランプの貴婦人と言われたように、夜でも傷ついた兵士の見回りをした。
- ②話合い名人：看護の仕事で人を助ける目標に向かって、政府や仲間と話し合い協力した。
- ③幸せ名人：病院を清潔にして多くの人を助けた。

特に話合い名人となるポイントとして、みんなのためにこうしたいという「強い思い」があったこと、鶏頭図を考えて説明に使用したことを伝えました。

夏休みの間に子供たちはそれぞれ多くの体験をし、考え、成長しています。それをバネに、2学期は特に、「対話を通して考える話合い名人」が増えることを願い、私たち教職員も子供たちとの対話を増やしていきます。保護者の皆様、地域の皆様には、これまで同様にご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



【ナイチンゲールが考えた鶏頭図】

避難訓練(地震・津波)実施

1923年9月1日に起きた関東大震災を忘れず、災害に対する備えをしっかりと行おうと制定された「防災の日」に合わせ、9月2日に避難訓練を行いました。地震発生の放送を聞いて机の下に潜り、落下物から体を守りました。その後、津波の恐れがあることから、本やファイルで頭を守りながら3階に避難し、津波警報の解除が出るまで静かに待機しました。この日はあおい幼稚園の園児も訓練に参加し、3階の図書室まで階段を上って避難しました。本校児童も、園児も、「お(さない)は(しらない)し(やべらない)も(どらない)」の約束を守り、真剣な態度で訓練に臨むことができました。

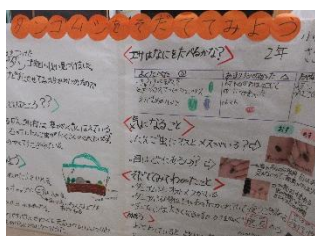


【机の下で身を守る⇒頭を守って高所へ】

7月の熊本地震では、震度7の激しい揺れで大きな被害があり、尊い命もなくなりました。地震は、いつどこで起こるか分かりません。各家庭でも防災グッズの点検、家具の転倒防止対策、防災マップでの地域の避難所や家族同士の連絡手段の確認をお願いします。

射水市科学展覧会出品

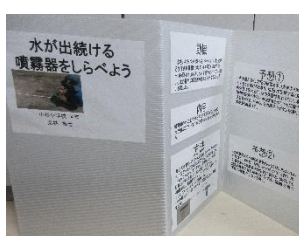
夏休みだからこそ取り組めることの一つに、自由研究があります。それを見やすくまとめた科学作品を集めた展覧会が、9月5、6日に開催され、本校より4名の児童の作品を出品しました。興味のあることを、予想を立て、方法を考えて調べ、その結果を表やグラフで分かりやすく表してあります。11月20日の学習参観時、校内にて展示しますので、力作をご覧ください。また、これらも参考に、来年度はぜひ多くの子供たちに、家族に協力いただきながら取り組んでほしいです。



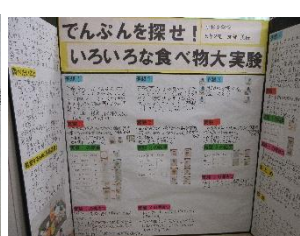
【2年 佐々木さん】



【2年 湊さん】



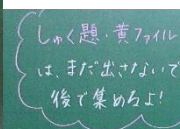
【4年 栗林さん】



【5年 加部さん】

担任からのメッセージ【始業式の黒板コレクション】

どの学期の始業式でも、担任はクラスの子供たちに会える喜びを伝えるために、黒板いっぱい文字やイラストをかきます。朝、教室に入った子供たちは、どんなことが書いてあるかを真剣に見て読んでくれているはず。先生がどんなことを書いていたか、ぜひ話題にしてください。今回はイラストに力をいれた黒板をご覧ください。



廊下に忍者!!

始業式の朝、ふと1年生廊下を見ると、廊下の真ん中に忍者がいました。廊下を忍び足で歩いています。お察しの通り、子供たちが廊下を走って怪我をしないようにと、1年生の先生方が準備されたようですが、安全のために歩く気持ちを忘れないですごしてほしいという願いが伝わってきます。全校児童が落ちついて過ごし、怪我のない学校生活を送ってほしいです。

